



press release

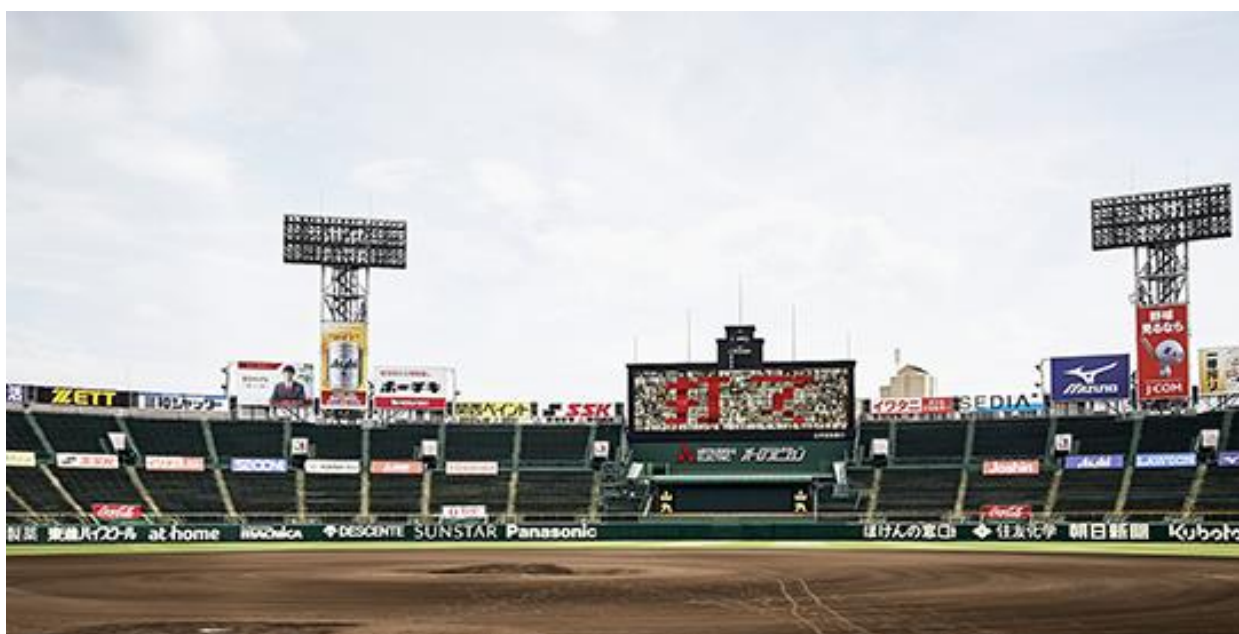
朝日新聞

朝日新聞大阪本社
〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

～応援は、どこからでも届く。～

高校野球・高校球児応援動画を放映します

今年は甲子園のオーロラビジョンでリモート応援！！ 栄冠は君に輝く、各校
チャンステーマでエールを送ります！



株式会社朝日新聞社（代表取締役社長：渡辺雅隆）は、大阪府立箕面高校（箕面市）ダンス部、尼崎市立尼崎高校（兵庫県尼崎市）吹奏楽部と共に、すべての高校球児と高校野球関係者を応援する動画を制作しました。7月中旬から順次放映予定です。

朝日新聞社は、日本高等学校野球連盟と主催する全国高校野球選手権大会を、第97回大会（2015年）から第101回大会（2019年）まで“現役高校生が高校球児を応援するCM”で盛り上げてきました。今年の第102回大会は新型コロナウイルス感染拡大の影響によって中止となりましたが、各都道府県での独自大会や、8月に開かれる甲子園高校野球交流試合に臨む高校球児たちに応援のメッセージを届けます。



press release

朝日新聞

朝日新聞大阪本社
〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

今年の動画には、箕面高校ダンス部と市立尼崎高校吹奏楽部の高校生たちがリモートで出演しています。昨年までのように球場で応援することは出来ませんでしたが、それぞれ思い思いの場所でダンスと演奏を撮影し、画面越しに精いっぱいのエールを送っています。

阪神甲子園球場のご協力で、甲子園のオーロラビジョンに高校生たちのリモート動画を実際に映して撮影した今回の動画は、昨年までとは一線を画した仕上がりとなりました。また、駒苦チャンス、リバーエンジョイ、ワッショイなど高校野球ファンおなじみのチャンステーマをつないだ2分38秒のロングバージョンをWebで公開します。是非ご覧ください。

第102回大会の中止が決まったときは、制作の打ち切りも考えました。しかし、「制限された環境下においてでも出来ることはある」「高校生たちの熱い応援を今年も球児たちに届けたい」との思いで制作を継続しました。

「応援は、どこからでも届く。」

朝日新聞社は今後も高校野球、高校球児を応援していきます。



TVCMは7月中旬から全国のテレビ朝日系列を中心に順次放映予定です。ロングバージョンは「バーチャル高校野球」などで公開中です。

●動画概要

【展開予定】

<テレビCM> 全国ネット (7月中旬～)

種類：15秒 (2種類)、30秒



press release

2020年7月10日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社
〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

< Web >

種類：15 秒（2 種類）、30 秒、ロング（2 分 38 秒）

バーチャル高校野球

<https://vk.sportsbull.jp/koshien/>

朝日新聞社ホームページ「広告ギャラリー」<http://www.asahi.com/shimbun/gallery/>

YouTube 朝日新聞社公式チャンネル

<https://www.youtube.com/user/asahicom>

【出演】 箕面高校ダンス部 118 人（3 年生 50 人、2 年生 68 人）

市立尼崎高校吹奏楽部 92 人（3 年生 40 人、2 年生 52 人）

【撮影場所】 阪神甲子園球場（兵庫県西宮市）

高校生たち思い思いの場所

【協力】 阪神甲子園球場

横浜高校（楽曲提供）

駒沢大学附属苫小牧高校（楽曲提供）

天理高校（楽曲提供）

